

県内高校生を対象としたJAL体験型航空教室の開催

航空・空港業界の人材育成・確保を図るため、県内高校生及び進路指導担当者を対象とした「JAL体験型航空教室」を以下のとおり開催しました。

- (1) 日 時：2022年2月27日（日）9時～17時
- (2) 参加者：34校119名（高校生及び進路指導の先生）
- (3) 行 程：チェックイン・アナウンス体験⇒周遊フライト⇒ランプ内周遊バスツアー⇒現役スタッフとの座談会

1 チェックイン・アナウンス体験及び周遊フライト

午前中は、チェックインやアナウンスなど、地上スタッフ（グランドスタッフ）の仕事体験を行った後、周遊フライトに体験搭乗しました。機内では機長やCA、整備士から自身の仕事紹介や“やりがい”などについての説明がありました。



チェックイン体験の様子



アナウンス体験の様子



機内での説明の様子

2 ランプ内バスツアー及び現役スタッフとの座談会

周遊フライト到着後は、ランプエリア内の仕事現場をバス車中から見学したほか、グランドハンドリング、整備士、機内食製造、航空貨物など、様々な業種の現役スタッフと座談会を行いました。



ランプ内バスツアーの様子



座談会の様子①



座談会の様子②

3 アンケート結果

参加した生徒からは、「知名度が高い職種だけでなく、それ以外の仕事を今回のようにより表に出せたら、航空業界への関心も高まると思う」「やりたいなと軽く考えていたが、本当に目指したいと思った」など、航空業界への就職に期待の高まる多くの感想をいただくことができました。

また、参加した先生からも、「現役スタッフから直接仕事の話を聞けることで、生徒の進路開拓意識が高まる感じた」「貴重な経験から、生徒の進路意識が高まるように感じた」など、本イベントが目的とする「空港関連企業への就職意識向上」に寄与するものであったとの評価を頂くことができました。

【アンケート】

参加後、航空業界で働きたいと思いましたが？

参加後の興味（計107件）



県内高校生を対象としたANA体験型航空教室の開催

航空・空港業界の人材育成・確保を図るため、県内高校生及び進路指導担当者を対象とした「ANA体験型航空教室」を以下のとおり開催しました。

- (1) 日 時：第1回 2022年2月20日（日）9時～15時30分
第2回 2022年3月5日（土）（※内容は第1回と同様）
第3回 2022年3月20日（日）（ " ）
- (2) 参加者：27校87名（高校生及び進路指導の先生）
- (3) 行 程：ANAお仕事紹介⇒FLYING HONU搭乗体験⇒機内見学⇒特殊車両・航空機貨物室内見学（後日、オンライン個別相談を実施）

1 ANAお仕事紹介

午前中は、航空業界全体の業務を紹介するとともに、とりわけ「グランドハンドリング業務」に焦点を当て、「航空機の特徴」や「空港で使用する特殊車両の特性や用途」などについて詳しい説明があったほか、地上の飛行機を誘導する「マーシャリング」を体験するなど、グランドハンドリング現場の役割について学びました。



ANAお仕事紹介の様子①



ANAお仕事紹介の様子②



マーシャリング体験の様子

2 機内搭乗体験・機内見学及び特殊車両・航空貨物室内見学

午後は、『レストラン FLYING HONU』を通じた搭乗体験や機内見学を実施するとともに、ANAお仕事紹介で学んだ内容を実機を通じて理解を深めるため、グランドハンドリングスタッフによる説明のもと、様々な特殊車両や航空貨物室内の見学を行いました。



FLYING HONU搭乗の様子



ハイリフトローダー体験の様子



航空貨物室内見学の様子

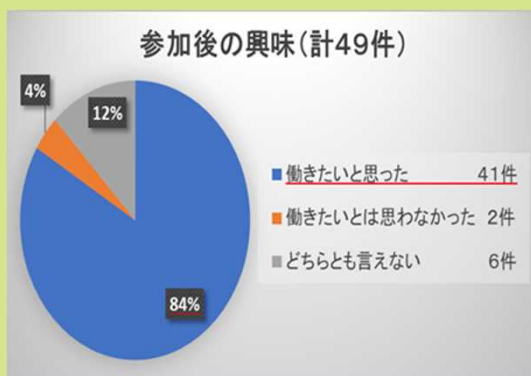
3 アンケート結果及びアフターフォロー

参加した生徒からは、「CAの仕事に興味があったが、今回グランドハンドリングやケータリングなど他の仕事も学ぶことができてすごく勉強になった」「飛行機には様々な職種が関わっていることがわかった」「航空業界に改めて入りたいと思える1日だった」など、航空業界への就職に期待の高まる多くの感想を頂くことができました。

さらに、今後の進路に悩んでいる生徒や航空業界を目指す方を対象に、後日、ANAスタッフによるオンライン個別相談を実施し、生徒からは、「仕事とプライベートの両立は大変なのか」など、より身近な疑問についても多くの相談が多く寄せられました。

【アンケート】

参加後、航空業界で働きたいと思いましたか？



地方創生と連動したDMO養成塾報告会の開催

当協議会では、地方創生に有効な取組としてDMOを核とした持続的な地域経営ノウハウを確立することを目的に、2020年3月から約1年間にわたり『DMO養成塾』を開催したところですが、全7回の講座の内容を振り返り、活動成果を今後はどう生かしていくかをテーマとした報告会を開催しました。

(1)日 時 : 2022年3月3日(木)14時00分～16時15分

(2)場 所 : ハミルトンホテル上総(君津市)

(3)参加者 : 市町村職員、観光事業者 など

(4)概 要 :

①主催者挨拶・講演「2022年の夢―超長期を展望した新たなスタート」
(成田空港活用協議会参与(株)ちばぎん総合研究所取締役会長)水野 創 氏
「交流人口」や「交通インフラ」、「SDGs・ゼロカーボン」、「デジタル化」といった視点から観光・地域振興につながる提言

②講演「地域の観光づくり～暮らしの足・観光の足を担う自家用有償旅客運送～」
(株)Glocal Innovation Holdings代表取締役社長(ツーリズムいすみCMO)山内 絢人 氏
「自家用有償旅客運送を活用した地域観光づくり」の取組について

③DMO養成塾の活動成果の振り返りと今後の展開に向けた意見交換
(進行)成田空港活用協議会経済活性化部会長(株)ちばぎん総合研究所調査部担当部長)小松 孝之 氏
小松部会長によりDMO養成塾のポイントを整理した後、今後の取組方針等について議論が交わされましたが、その中で、「広域連携コンテンツの開発(SDGsをメインとした教育旅行等)」、「自家用有償旅客運送の活用」、「広域データベースマーケティング」といった内容を軸に、具体的な取組につなげていってはどうかといった意見がありました。



意見交換会の様子

第3回県内経済活性化ビジネスセミナーの開催

当協議会では、昨年10月に夷隅・安房地域において、市町職員や観光事業者を交えた地域ミーティングを開催し、観光による地域活性化の現状や課題等について意見交換を行ったところですが、

このたび、当ミーティングで出された意見等を踏まえ、「観光DX」及び「おもてなし」をテーマとしたセミナーを開催するとともに、県南地域の課題解決に向けた方策等を議論するための意見交換を行いました。

(1)日 時 : 2022年3月8日(火)13時30分～16時10分

(2)場 所 : 鴨川グランドホテル(鴨川市)

(3)参加者 : 県南地域の会員(市町村、観光事業者)など

(4)概 要 :

【セミナー】

●観光DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進について
(観光庁観光地域振興部 観光資源課新コンテンツ開発推進室室長 佐藤 司 氏)
「観光DXを活用した観光地域づくりの事例」等

●オール千葉でおもてなし ―真の観光地づくりに向けて―
(県商工労働部 観光企画課オール千葉おもてなし推進班班長 久保田 隆志 氏)
観光分野に限らず、すべての取組の核となる「おもてなし」の重要性等

【意見交換(県南地域会員・同地域の観光事業者等対象)】

●今後の課題解決に向けた方策について

((進行)成田空港活用協議会経済活性化部会長(株)ちばぎん総合研究所調査部担当部長)小松 孝之 氏
出席した夷隅・安房地域参加者から、「広域的なプロモーションやPR」、「ターゲットの重要性」、「広域的なデータベースマーケティングの必要性」、「成田空港から県南地域に呼び込むための交通を含めたコンテンツの実証事業」などについて意見が出され、今回出された意見を踏まえ、改めて具体的な方策等について検討していくことといたしました。



講演する観光庁佐藤室長

成田空港活用協議会 担当: 木内
ニュースレターに対するお問い合わせ
TEL : 043-306-2411
MAIL : info@nrt-promo.jp
当協議会の活動内容などは、HPを御参照ください。
URL : <https://www.nrt-promo.jp/>

事務局から

ニュースレターでは、会員団体の活動なども幅広く
発信したいと考えておりますので、掲載希望の情報が
ありましたら、事務局へお気軽にご連絡ください。